



2023-2024年度 2024年3月6日(水) **【28回】**
WEEKLY NEWS 通算 2489回



国際ロータリー第2640地区

和歌山東南ロータリークラブ【週報】

会長:塩崎和仁 幹事:坂本武司 会報委員長:小林一三

事務局 E-Mail: rotary@wakayama-serc.org <http://wakayama-serc.org/>

例会日 水曜日 例会場:村アバローム紀の国 第1,第2,18:30~(夜) 第3,第4,第5,12:30~(昼)

先週例会報告 会場監督 中岡隆文

ゲスト・ビジターはございません。

《 会長挨拶 》 塩崎和仁会長

- ① 「 I DM発表③ 」
リーダーの皆様、発表宜しくお願ひ致します。
- ② 「第39回和歌山東南RC旗争奪野球大会兼
第49回和歌山市軟式野球連盟学童部東支部新人大会」
開会式:3月3日(日)9時~、
参加して頂きました会員様ありがとうございました。
- ③ 閉会式:3月17日(日)13:00~ 北島A面グラウンド
- ④ 「I.M. (インターシティミーティング)」3月17日(日)
皆様のご参加、宜しくお願ひ致します。



《 幹事報告 》 坂本武司幹事

- ① 和歌山南RC 山田明子会員がご逝去されました。3月4日通夜式に
会長・幹事でお参りさせていただき、クラブより弔電をお送りいたしました。
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
- ② 2件事務局に届いておりますので、各テーブルに一部置いてあります。
ご一読頂き、御入用の方はお持ち帰り下さい。
・2023-2024年度 月信3月号
・和歌山東RC創立65周年記念式典お礼状
- ③ 4月3日(水)12:30~の例会は場所を変更し、和歌山城二の丸庭園にて「お花見例会」を行います。
皆様のご出席よろしくお願ひ申し上げます。
- ④ 和歌山アゼリアRCとの合同例会が4月22日(月)18:30~20:30、アバローム紀の国で開催されま
す。ホストはアゼリアRCです。皆様のご参加、よろしくお願ひ申し上げます。
- ⑤ 地区より「2025-2026年度青少年交換長期派遣学生募集」の案内が届いております。仮申請書提
出締め切りは6月28日(金)です。選考試験は7月21日(日)
派遣可能国はアメリカ、ドイツ、タイ、カナダ、オーストラリア、インドネシア等
- ⑥ ロータリーの友事務所より「2024-25年度ロータリー手帳お買い上げのお願い」が届いておりま
す。購入希望者は660円+送料462円=1,122円を添えて事務局までお申し出ください。
- ⑦ ロータリーレート 3月は1\$=151円です。



本日の出席報告					寄付金	ニコニコ	米山記念 奨学会	ロータリー 財団	東南 育英会
会員総数	40名		出席者	出席率					
出席免除会員	2名	3/6	23名	60.53%	累計	1,694,149	161,000	201,000	10,000

《 幹事報告 》 坂本武司幹事

- ⑧ 地区ローターアクト第42回地区年次大会のお知らせ
日時：4月6日(土)13:00~16:30、懇親会：17:30~19:30
場所：南海グリル堺 東店(堺市) 登録料：RC12,000円、RAC10,000円
内容：1年間の地区および各クラブの活動報告、今一度災害に向き合う基調講演・ワークショップ
- ⑨ 本日例会終了後、定例理事会を開催致します。役員・理事の皆様、宜しくお願い致します。

《 ニコニコ箱報告 》 平 平治副会計

塩崎君：IDM発表 宜しくお願いします。
溝落君：IDM B班の発表をさせていただきます。
坂本君：IDM発表 よろしくお祈りします。
IDM B班：楽しいIDMでした。残金です。
IDM C班：残金です。
本人お誕生日お祝い：中岡君、奥村(真)君、中君。
配偶者お誕生日お祝い：山口君、谷口君。
結婚記念日お祝い：土屋君。



♪ 3月 本人・配偶者お誕生日お祝い ♪
♪おめでとうございます。♪



♪ ソング斉唱 ♪ 「君が代」「我ら和歌山東南ローター」「Birthdaysong」 赤在ソング委員



親睦委員会の皆様
お出迎えありがとうございます



塩崎会長より
ロータリーバッジ授与



「IDM発表③ ロータリー情報規定委員会」 テーマ「例会出席率を高めるための討論会」

A 班 委員長 太田豊隆 副委員長 平 平治 発表者 塩崎和仁



第3回IDMテーマ「例会出席率を高めるための討論会」について、アンケートを頂きました。メンバー10名で7名からいろいろなご意見を頂きました。匿名2名、ご記名いただいた方5名、無回答3名、ご意見を発表する前にこのテーマがいかに難しいテーマであるかと思いました。

過去にも何度かこのテーマを提案されましたが、

- ・興味を持てるような外部卓話を
- ・また東南ロータリークラブが、過去に行ってきた事例を新しいメンバーの方々に知ってもらえるような卓話を聞きたい
- ・新しい会員の方にロータリーとの距離感を感じさせないような例会づくりをしたい
- ・多くの会員が出席しようとする自意識を高めることなど。
- ・あと、例会に出席できるよう健康に留意し、ロータリー活動に参加できるように頑張りたい。

B 班 委員長 溝落和作 副委員長 中曾真二郎



開催日時、場所：令和6年3月1日 午後6時30分より「季節料理 ととや」

参加者：中曾会員、山田会員、小林会員、登立会員、事務局 渡邊様、溝落

テーマ「例会出席率を高めるための討論会」

- ・例会出席は会員の義務である。出席することで情報交換、意思疎通をはかり親睦を深めることが出来る。
- ・出席率を高めるにはプログラムの内容充実をはかり興味のあるプログラムを用意することが重要である。最近の例会は少し工夫が足りないように思います。(もっとイベント例会等を増やして新会員との友好を深める必要があると思います)
- ・過去に行ってきたIDMの開催方法等の内容を検討して取り入れていくべきです。(個人の家庭で行うIDMなどは家族の理解を深めるのには最良だと思いますし、クリスマス家族会等への出席が高まると思います。)
- ・ロータリアンの義務(例会出席、会費の納入、ロータリー雑誌の購読)

C 班 委員長 保田 博 副委員長 中岡隆文(発表者)



日時場所：2023年3月1日(金)18時30分から 田舎茶屋 や万志多
出席者：保田リーダー、中岡サブリーダー、鯨会員、鰹坂会員、坂本会員、松田会員
金田会員

メーキャップ：竹中会員、赤在会長エレクト

例会の出席率のアップについて『根本を考える』

1. 出席率について

- ① 出席をしている会員のみで話をしても難しいのではないかな。
- ② 仕事(職業奉仕)の都合での欠席と、理由なし欠席を分けて考える。
- ③ メーキャップのありかたについて
 - ・他クラブへのメーキャップの場合の出席率への反映を検討する。
 - ・メーキャップ期間が1年間になったのも問題があるのでは。
- ④ 出席率のみでの判断以外に併用の判断基準があればいいのでは？

2. 出席率向上のための例会(奉仕事業)について

- ① 各奉仕事業で全員参加型事業を検討する。
- ② 月に1回はイベント例会を計画し、例会場所変更等で例会の景色を変える。
- ③ 例会にWEB参加も可能なように検討する。(レポート提出必須)

3. その他

- ① 欠席者への声掛けが必要。(100%出席の例会日目標をつくる)
- ② ボランティアには人が集まるが、ロータリーには集まらないのはなぜでしょう？



D 班 委員長 辻本圭三 副委員長 竹中昭美



日時：R6.2.28 午後6時30分

場所：グリルなかむら

出席者 竹中会員、吉田会員、土屋会員、谷口会員、奥村(真)会員、中会員、手拝会員、
辻本(10名中8名) 赤在会員(メイクアップ)

議題 出席率向上に向けて

- 1 出席率の向上を図るための方策はいろいろ考えられるが、具体的にどうするかは大変難しい問題である。
- 2 具体的な方策として

- ① 例会を楽しくするための方策を検討したらという意見が多かった。
ただ、そもそも楽しい会合はないと思われるから、「楽しい例会」は期待していないとする意見もあった。
- ② 例会出席は、その人個人の自覚の問題である。自分が出なければという義務感を持つことが必要で、自分としては積極的に実践しているとの発表もあった。
まさにその通りであり、入会にあたって出席義務があることを強く伝えることが肝要である。
また、会費だけ納めてくれれば出席は消極的でもいいとの話はしないで欲しいとの意見もあった。
- ③ 過去に100パーセント出席の例会もかなりあったのは事実である。この時の会長は積極的に会員に出席を働きかけていたとのことである。これを見習うのはどうだろうか。
- ④ 食事を含め、魅力のある目玉商品を考えたらどうかとの意見も出た。
- ⑤ 今一度、例会の進行方法を見直したらどうかとの意見も出た。

現在の例会進行は、毎回ほとんど判で押したような形で行っているため、面白みがないと言えばその通りではなかろうか。それかといって毎回有名なスピーカーを呼んでくるというのも、費用や労力から見て現実的ではない。

そこで、提案であるが、卓話の時間を短く(例えば20分)して、余った時間(10分程度)を会員の雑談時間としてはどうだろうか。

ことに、過去には、料理を食べきらないうちに行事に入らなければならない場合が散見されたが、これでは食事時間も確保できないことになってしまい、会員同士の親睦は到底測れないし、何のために例会に出席しているかもわからなくなってしまうことから、雑談時間を確保すればそのような疑問も解消するのではないですか。

3 結論

例会が楽しくなければ出席率は落ちるのも当然と言えば当然であり、例会を楽しくするためにどうすればいいかを真剣に考えるときである。

そこで、

- ① 判で押ししたような進行方法を変更しませんか。
- ② 外部卓話を少なくし、会員が自分の趣味の話をしたり、おいしい食べ物を見つけたなどの、日常のたわいのない話をさせていただく企画はどうでしょうか。
困ったことでも構いませんし、身の上話でもいいと思いますが……。
- ③ 今年度も行う予定（花見会）の、スポットで例会場所を変える企画を多くするというのもありだと思えます。

以上

「総評」 ロータリー情報・規定委員長 山田さち子



A班～D班 各班のリーダー様 真剣に考え又取り組んで頂きましてありがとうございました、発表時は出席率もよく皆さま真剣に聞いて頂いていました。このテーマは皆さまから大変むつかしいとお聞き致しました。永遠のテーマと致しまして、次年度の赤在会長に持ち越しを頂きまして、よろしく願いいたします。



ロータリーの友2月号(2024年)
横組みP34“ROTARY AT WORK”に
今年度 和歌山市内9RC共同奉仕
事業 2023年11月5日「和歌山駅
前花壇植え替え事業」の記事が掲
載されました。

(和歌山市内9RC会長幹事会
ホスト城南RC寄稿)

花壇を花いっぱい

和歌山市内9RC

第2640地区・和歌山県

11月5日に「和歌山駅前花壇植替え奉仕事業」を実施しました。年1回の恒例となる作業で、当日は日ごろ花壇の手入れをしているNPO法人・花いっぱい推進協議会のメンバーに加え、和歌山市長も参加。和気あいあいと作業をしながら、参加者同士で交流を回り、花壇をきれいなお花でいっぱいになりました。

また後日、感謝の気持ちを込めて同協議会へ、こちらも例年通り、金一封を贈りました。



「第39回和歌山東南ロータリークラブ旗争奪野球大会 開会式」

日時 3月3日(日) 9:00～ 四箇郷せせらぎグラウンド

参加者 塩崎会長、坂本幹事、土屋青少年奉仕委員長、山口会員、寺下会員、中曾会員、谷口会員、岸会員

